

## 『伸びる子どもは〇〇がすごい』

(榎本博明、日経新聞社、2019.10.)

帯には「AI時代、勉強ができて、生き残れない」と書いてあります。12歳までに身につけたい「社会で成功するための能力」を、著者は、レジリエンス（折れない心、逆境に負けない心）と述べています。そんな力をつけるために、参考になると思われる箇所を紹介します。

### ◆学力の高い子供の親に共通する行動特徴

→ 知的刺激が満ちている場に子供と一緒に出かける

◆我慢する力、衝動をコントロールする力、必要に応じて感情表現を抑制する力など、自己コントロールが高いほど、大人になってから健康度が高く、収入が高く、犯罪を犯すことが少ない

◆こどもたちが傷つかないような教育をしていたら、傷つきに弱い人間になってしまう

◆ダメなことはダメときっぱり伝え、わがままや規則違反が通用しないことを毅然として示す厳しさの中で、子どもの心は鍛えられていく。今強く求められるのは、「傷つけない」子育てではなく、「傷つきにくい心に鍛える」子育てであり、教育であろう。